

[SaaS オンラインストア]利用規約

この規約（以下「本規約」という。）は、株式会社エービーケーエスエス（以下「当社」という。）が運営する SaaS オンラインストアの利用にかかる諸条件を定める。

第1章 本サービスの提供及び利用

第1条（総則・適用範囲）

1. 本規約は、当社が提供する本サービスの利用に関する基本的な事項を規定する。本規約は、本サービスの利用に関し、当社及びユーザーに対して適用される。
2. 当社が、EC サイトもしくは当社ウェブサイト上に本サービスに関する個別規定や追加規定を掲載する場合、又は電子メール等により本サービスに関するルール等を発信する場合、それらは本規約の一部を構成し、個別規定、追加規定又はルール等が本規約と抵触する場合には、当該個別規定、追加規定又はルール等が優先される。

第2条（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 「EC サイト」当社が本製品の売買その他本製品を利用可能とするための取引（以下単に「取引」という）のために運営する SaaS オンラインストア（<https://abkss-store.cloudxpe.com/>）をいう。
- (2) 「本サービス」当社が運営する EC サイト、および EC サイトを通じて提供される本製品の取引サービスならびにこれに付随、関連して当社が提供するサービスの総称をいう。
- (3) 「本製品」EC サイト上で当社が取引手段を提供するクラウドサービス及びこれに関連する製品をいう。
- (4) 「利用規約等」本製品の申込み及び利用に関する条件をいう（利用規約その他名称を問わない）。
- (5) 「メーカー」本製品をユーザーに提供する、本製品のメーカーをいう。
- (4) 「ユーザー」本規約に同意し本サービスの利用にかかる契約を当社との間で締結した上で、本サービスを利用し、本製品の利用にかかる契約を締結し、又は締結しようとする者をいう。
- (5) 「ユーザー情報」ユーザーが本サービス利用開始に際して、当社の定めに従い提供したユーザーに関する情報をいう。
- (6) 「アカウント」ユーザーが保有する、本サービスの利用に関する権利の総体をいう。
- (7) 「パスワード」ユーザー情報と組み合わせて、ユーザーとその他の者とを識別するために用いられる符号をいう。

(8)「知的財産権」著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含む）をいう。

第3条（本サービスの利用）

1. ユーザーは、本規約及び関連する個別利用条件（第1条第2項に定めるものをいう。以下同じ）を遵守することに同意し本サービスの利用にかかる契約を当社との間で締結した上で、ユーザー情報を当社の定める方法で当社に対し提供することにより、当社の定める方法に従い、本サービスを利用することができる。
2. ユーザーは、前項に基づき当社に提供した情報に変更が発生した場合、直ちに、情報の変更手続を行う義務を負います。ユーザーが変更手続を怠ったことにより生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
3. ユーザーは、次の各号に該当する事由がある場合、その他本契約に違反した事実がある場合、又はそれらのおそれがあると当社が判断する場合には、本サービスを利用することができない場合があることを理解し、同意する。
 - (1) 当社に提供されたユーザー情報の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあったとき
 - (2) ユーザーが、本サービス又は当社が提供するその他のサービスの利用に際して、過去にアカウント削除等の本サービス利用停止措置を受けたことがあり、又は現在受けている場合
 - (3) ユーザーが、本製品の取引の代金・利用料金、又は本サービス若しくは当社が提供するその他のサービスの利用料の支払いを遅延したことがあり、又は現在遅延している場合。
 - (4) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等をいう）であるか、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っているとして当社が判断した場合
 - (5) ユーザーが本規約若しくは個別利用条件に違反し、又は違反するおそれがあると当社が判断する場合
 - (6) その他、当社がユーザーの本サービスの利用が適当でないと判断した場合
4. 本サービスの提供を受けるために必要なコンピューター、ソフトウェアその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、ユーザーの費用と責任において行うものとする。
5. ユーザーは、本サービスの全部又は一部について、年齢、本人確認の有無、その他当社が必要と判断する条件を満たしたユーザーに限り利用できる場合があることを承諾する。

第4条（アカウント及びパスワードの管理）

1. ユーザーは本サービスの利用に際して、当社がユーザーに付与したアカウント及びパスワードを自己の責任において管理し、これを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更若しくは売買等を行うことはできない。
2. 第三者がユーザーのアカウント及びパスワードを使用した場合において、ユーザー情報及びパスワードの一致を当社が確認した場合、ユーザーが利用したものとみなし、その結果当社に損害が生じた場合、ユーザーはこれを賠償し補償する責任を負う。
3. ユーザーは、アカウント及びパスワードを合理的な安全管理措置を講じて保管しなければならない。アカウント又はパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任はユーザーが負い、当社は一切の責任を負わない。
4. ユーザーは、ユーザー情報又はパスワードが盗用され又は第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従う。

第5条（禁止行為）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、自ら又は第三者をして以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはならない。

- (1) 法令、裁判所の判決、決定若しくは命令、行政措置、又は本規約に違反する行為及びこれらを助長する行為又はそのおそれのある行為
- (2) 当社、他のユーザー又は第三者に対する詐欺又は脅迫行為
- (3) 公序良俗に反し又は善良な風俗を害するおそれのある行為
- (4) 当社、他のユーザー又は第三者の財産、知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為又はそのおそれのある行為
- (5) リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、データキャッシュ、その他これらに類似する行為
- (6) 本サービスのネットワーク又はシステム等に負荷をかける行為、その他本サービス又は当社の業務を妨害するおそれのある行為
- (7) 本サービスに接続しているシステム全般に権限なく不正にアクセスし又は当社設備に蓄積された情報を不正に書き換え若しくは消去する行為その他当社に損害を与える行為
- (8) コンピュータ・ウィルスその他の有害なコンピュータ・プログラムを含む情報を送信する行為
- (9) 本サービスのサーバ等のアクセス制御機能を解除又は回避するための情報、機器、ソフトウェア等を流通させる行為

- (10)他のユーザーの情報の収集を目的とする行為
- (11)当社、他のユーザー又は第三者に成りすます行為
- (12)本サービスの本来的な目的と異なる目的で本サービスを利用する行為
- (13)その他、当社が不適切と判断する行為

第6条（違反行為に対する措置等）

1. 当社は、ユーザーが次の各号の一に該当し又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、
当社の裁量により、当該ユーザーの本サービスの利用の一時停止若しくは制限、本サービスの利用にかかると契約の解除その他必要な措置（以下、「違反措置」という）をとることができる。
 - (1)本規約のいずれかの条項に違反したとき（第3条第2項各号及び第5条各号の一に該当し又はそのおそれがあると当社が判断する場合を含むが、これらに限らない）
 - (2)手形又は小切手の不渡りが発生したとき
 - (3)差押え、仮差押え、仮処分その他の強制執行又は滞納処分の申し立てを受けたとき
 - (4)破産、民事再生、会社更生、又は特別清算の申し立てがされたとき
 - (5)前三号の他、利用者の信用状態に重大な変化が生じたとき
 - (6)解散又は営業停止状態となったとき
 - (7)監督官庁により事業停止処分、又は事業免許若しくは事業登録の取消処分を受けたとき
 - (8)当社からの問合せその他の回答を求める連絡に対して30日間以上応答がない場合
 - (9)当社が提供する他のサービスの利用に際して、サービス利用停止又はアカウント削除等の措置を受けたとき
 - (10)公序良俗に反すると当社が判断した場合
 - (11)その他前各号に類する事由があると当社が判断した場合
2. ユーザーは、違反措置を受けた後も、本サービスの利用にかかると契約上の一切の義務及び債務を免れるものではない。
3. 第1項の違反措置により、本サービスの利用にかかると契約を解除されたユーザーは、解除時点において期限の利益を喪失し、直ちに、当社に対し負担する全ての債務を履行します。

4. 当社は、違反措置によりユーザーに生じた損害について一切の責任を負わず、ユーザーのアカウント削除後も、当該ユーザーが当社に提供した情報を保有・利用することができる。

第7条（本サービスの変更、追加、廃止及び中断等）

1. 当社は、ユーザーに事前の通知をすることなく、本サービスの内容の全部又は一部を変更又は追加することができるものとする。

2. 当社は、当社の判断により本サービスの全部又は一部の提供・運営を終了することができる。当社は、当社の判断により本サービスの全部又は一部の提供・運営を終了する場合、当社が適当と判断する方法でユーザーにその旨通知する。ただし、天災等の不可抗力による場合等緊急の場合はユーザーへの通知を行わない場合がある。

3. 当社は、以下各号の事由が生じた場合には、ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの一部又は全部を一時的に中断することができる。

(1) 本サービス用のハード・ソフト・通信機器設備等に関わるメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合

(2) アクセス過多、その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合

(3) ユーザーのセキュリティを確保するために必要が生じた場合

(4) 電気通信事業者の役務が提供されない場合

(5) 火災、停電、その他の不慮の事故又は戦争、紛争、動乱、暴動、労働争議等及び不可抗力により本サービスの提供が困難な場合

(6) 法令又はこれらに基づく措置により本サービスの運営が不能となった場合

(7) その他前各号に準じ当社が必要と判断した場合

4. 当社は、本条に基づき当社が行った措置によりユーザーに生じた損害について一切の責任を負わない。

第8条（権利の帰属）

1. 本サービスにおいて当社が提示するコンテンツその他の情報等に関する一切の知的財産権は、当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属する。本規約に基づく本サービスの使用許諾は、本規約において明示的に認めるものを除き、いかなる場合においても当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではない。

2. ユーザーは、当社の事前の書面による許諾を得ることなく、当社が提供する情報等の翻案、編集又は改変等を行い、これを第三者に使用させ、又は公開することはできず、いかなる理由によっても当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権を侵害するおそれのある行為（逆アセン

ブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングを含むが、これらに限定されない) をしてはならない。

3. 本サービス上、商標、ロゴ及びサービスマーク等（以下総称して「商標等」という。）が表示される場合があるが、当社は、ユーザーその他の第三者に対し何ら商標等を譲渡し、又はその使用を許諾するものではない。

第9条（ユーザーに関する情報の収集、解析及び取扱い）

1. 当社によるユーザーに関する情報の取扱いについては、別途定めるプライバシーポリシーによるものとし、ユーザーはプライバシーポリシーに従って当社が当該情報を取り扱うことについて同意する。
2. 当社は、ユーザーが当社に提供したユーザー情報及びデータ等を、当社の裁量で、本サービスの提供及び運用、サービス内容の改良及び向上、当社が提供する他サービスの実施のために利用し、又は個人を特定できない形での統計的な情報として公開することができるものとし、ユーザーはこれに同意する。

第10条（本サービスに関する免責）

1. 当社は、本サービスを「現状有姿」及び「提供可能な範囲」で提供するものであり、これを超えて何らかのシステム、サービスその他の便益を提供する義務を負わない。
2. 当社は、明示的であるか黙示的であるかを問わず、本サービスについてユーザーの特定の目的に合致すること、本製品の品質、機能、性能、他の商品との適合性、並びに法令に違反していないこと、バグ等の不具合が生じないこと、および第三者の知的財産権その他の権利を侵害していないことを含むがこれらに限定されない、いかなる保証責任も負わないものとする。
3. 当社は、以下の各号の損害について、一切の責任を負いません。

(1)ユーザーが登録情報の変更を行わなかったことによりユーザーに生じた損害

(2)予期しない不正アクセス等の行為によりユーザーに生じた損害

(3)本サービスの利用に関連してユーザーが日本又は外国の法令に触れたことによりユーザーに生じた損害

(4)天災、地変、火災、ストライキ、通商停止、戦争、内乱、疫病・感染症の流行その他の不可抗力により本契約の全部又は一部に不履行が発生した場合、ユーザーに生じた損害

(5)本サービスの利用に関し、ユーザーが第三者との間でトラブル（本サービス内外を問いません。）になった場合、ユーザーに生じた損害

第11条（秘密保持）

1. 本規約において「秘密情報」とは、本サービスに関連して、ユーザーが、当社より書面、口頭若しくは記録媒体等により提供若しくは開示されたか、又は知り得た、当社の技術、営業、業務、財務、組織、その他の事項に関する全ての情報を意味する。ただし、以下の各号に該当するものは、秘密情報に該当しないものとする。

- (1)当社から提供若しくは開示がなされ又は知得する前に既に保有していたもの
 - (2)当社からの提供若しくは開示又は知得の前後を問わず、自己の責めに帰せざる事由により公知となったもの
 - (3)秘密保持義務を負うことなく第三者から適法に取得したもの
 - (4)秘密情報によることなく単独で開発したもの
2. ユーザーは、秘密情報を本サービスの利用目的以外の目的で使用してはならず、当社の事前の書面による承諾なしに、第三者に対し秘密情報を提供、開示又は漏洩しない。
 3. 前項の定めにかかわらず、ユーザーは、法律、裁判所又は政府機関の命令、要求又は要請に基づき、秘密情報を開示することができる。ただし、当該命令、要求又は要請があった場合、速やかにその旨を当社に通知しなければならない。
 4. ユーザーは、当社から求められた場合はいつでも、遅滞なく、当社の指示に従い、秘密情報及び秘密情報を記載又は包含した書面その他の記録媒体物並びにその全ての複製物等を返却又は廃棄しなければならない。

第2章 本製品の取引

第12条（本製品の取引条件）

本製品の個別の取引にかかる条件は、本規約及び個別利用条件に定めるほか、ECサイト上で掲載され若しくはユーザーと当社との間で別途合意した条件（契約書、約款又は受発注書その他名称、形態の如何を問わない）に従うものとする。

第13条（個別契約の成立）

1. ユーザーが本製品の利用を希望するときは、当社が定める所定の方法により、本製品を選択し、当該本製品の利用規約等に同意の上、ECサイトにて取引の申込みを行う。当社がECサイトの当社管理画面において申込みを受付する処理（疑義を避けるため、かかる処理は、第2項に定める申込みの承諾とはみなされない）を行った場合、それ以降、ユーザーは当該申込みを撤回することはできないものとする。
ただし、当社と申込者が協議の上、当該変更およびキャンセルを行う合理的な事由があると当社が判断した場合には、当社は、当該変更およびキャンセルを受理する場合がある。
2. 当社がユーザーの申込みを承諾した時点をもって、ユーザーと当社との間で、当該申込みの内容及び前条所定の条件に基づく本製品の個別の取引にかかる契約（以下「個別契約」という）が成立する。

第14条（支払条件）

当社は、毎月1回、月末締日をもって請求書を発行し、請求書をお送りします。

当月のご請求日において出荷を完了した商品等の総金額を、ご請求の対象とさせていただきます。お支払い方法は、一括での銀行振込になります。ご請求月の末日までに指定の金融機関の口座にお振込みください。お振込の際の手数料はお客様にご負担いただきます。

第15条（本製品にかかる非保証及び免責）

本製品をユーザーに対して直接提供する当事者はメーカーであり、本製品についてのユーザーへの責任は利用規約等に従いメーカーが負うものとし、当社は、ユーザーとの間で別段の合意をした場合を除き、本製品について、ユーザーの特定の目的に合致すること、本製品の品質、機能、性能、他の商品との適合性、並びに法令に違反していないこと、および第三者の知的財産権その他の権利を侵害していないこと、その他何らの保証を提供するものではない。

第3章 一般事項

第16条（損害賠償）

1. ユーザーは、本規約に違反し、又は本サービスの利用に関連して自らの責めに帰すべき事由により当社に損害を生じさせた場合、かかる損害（弁護士費用その他合理的な専門家費用を含む）を賠償しなければならない。
2. 当社は、当社の帰責事由によりユーザーに損害を与えた場合、現実かつ直接に発生した通常の損害（特別損害、逸失利益、間接損害及び弁護士費用を除く。）の範囲内で、かつ当社がユーザーから受領した本製品の取引の代金・利用料金、又は本サービス若しくは当社が提供するその他のサービスの利用料の合計額を上限として損害を賠償します。ただし、当社に故意又は過失がある場合を除きます。

第17条（規約改訂）

1. 当社は、本規約及び個別利用条件の内容を変更又は追加できるものとする。当社は、本規約又は個別利用条件を変更した場合には、当社の定める所定の方法にてユーザーに当該変更内容を通知する。
2. 前項の本規約の変更の周知後にユーザーが本サービスを利用した場合又は7日以内にユーザーが解約の手続をとらなかった場合、当該ユーザーは本規約の変更に同意したものとします。

第18条（連絡、通知）

1. 本サービスに関する問い合わせその他ユーザーから当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社からユーザーに対する連絡又は通知は、電子メールその他当社の定める方法で行うものとします。通知は、当社からの発信によってその効力が生ずるものとします。
2. 当社は、本サービスに関するユーザーからのお問い合わせに対して回答するよう努めますが、法令又は本規約上、当社に義務が発生する場合を除き、回答する義務を負いません。
3. 当社は、ユーザーからのお問い合わせに回答するか否かの基準を開示する義務を負いません。

第19条（権利及び地位の譲渡及び処分）

ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、本サービス利用上の地位又は本規約もしくは個別契約に基づく権利義務の全部又は一部を、第三者に譲渡（合併、会社分割等による包括承継も含まれます。）、質入れし、担保の目的に供し又はその他の処分をすることはできない。

第20条（分離可能性）

1. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定、及びその一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有する。
2. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、あるユーザーとの関係で無効又は執行不能と判断された場合であっても、他のユーザーとの関係における有効性には影響を及ぼさないものとします。

第21条（準拠法及び合意管轄）

本規約は日本法に準拠するものとし、本規約に起因し、又は関連する一切の紛争については、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

以 上

【2024年2月19日版】